

善兵衛さんがしてきた50年間の品種改良

善兵衛さんは品種改良を、
10311回やりました。研究の50
年間の中の30年間は外国か
ら50種類の苗木をとりよせ
ました。けれどもたくさん
の失敗もしました。



品種改良の手順

- 1 ちがう木の花のおしべの花粉をめしべにつける。
- 2 実種をとる
- 3 土に植える
- 4 苗〜木葡萄の实
- 5 ワインにする

1〜5の作業に
約10年かかると
いわれています。

3年
かかる

失敗もくり返す中…
善兵衛さんが作った葡
萄の種類は次のとおりです。

- ☆ マスカット・ベリーA
- ☆ ローズ・シスター
- ☆ ブラック・ワイン
- ☆ レッドミルレニウム



善兵衛さんは「広い心」をもっていました。
もうけを考えずに農民の生活を豊かにしたい
とっていました。

現在、日本で栽培・収穫されている葡萄の約6割が善兵衛さんに
かがわりのある葡萄です。善兵衛さんが新品種を分けあたえた結果…日本全国に広がりました。
また、善兵衛さんの葡萄で作ったワインは、今でもうけつがられて販売されています。

善兵衛学習を通して

私は、善兵衛学習を通して善兵衛さんの広い心に、とても感心しました。もうけでは、
なく農民のことを考えてくれました。また研究熱心でたくさん葡萄ができて、今も
うけつがられていることは、とてもすごいことだなと思いました。